

科 目 名	SS 化学Ⅱ	理数科選択後期 3年次・1 単位
目 標	化学的な事物・現象に対する探究心を高め、基本的な概念や原理・法則の理解を深める。また、化学基礎で学習した内容を、さらに発展的な学習をすることによって化学への理解をさらに深める。	
位 置	日常生活で観察される化学反応について理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験	
づ け	などに関する基本的な技能や思考力を身に付けるようにすることが大切です。	

■使用する教材	■学習する単元とおおよその時期
・プリントほか	・化学と物質、物質の構成粒子【10月】
	・物質の構成粒子、化学結合【11月】
■授業の流れ、予習・復習を含めた学習方法	・物質と化学反応式、酸と塩基【12月】
各単元の内容の実験を中心に基本的理解を進めて	・酸と塩基、酸化還元反応【1月】
いきます。実験では反応の仕組みを考察し、日常生	
活との関連を考えることが大切です。	

■観点別評価について

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価基準	A 化学の特徴について十分理解していると同時に、自分の言葉で説明することができる。実験などに関する基本操作や記録などの技能をきちんと身に付け、その役割を理解している。	問題を見だし見通しをもって取り組むことができ、科学的に考察している。自身の考えをまとめ、周囲と共有し考えを深めることができる。	化学の特徴に関する事物・現象について主体的に関り、見通しをもったり振り返ったりするなど、しっかりと科学的に探究しようとしている。
	B 化学の特徴について理解している。実験などに関する基本操作や記録などの技能をきちんと身に付けている。	問題を見だし取り組むことができる。自身の考えをまとめ、周囲と共有することができる。	化学の特徴に関する事物・現象について、振り返り、科学的に探究しようとしている。
	C 上記が達成できていない	上記が達成できていない	上記が達成できていない
評価の場面	実験 課題の提出内容	実験 課題の提出内容	授業中の参加態度 課題の提出状況